

ピタリット

指定第二类医薬品
下痢止め薬

◆下痢は、食べすぎ・飲みすぎによる消化不良やストレス等により、腸の運動が活発になりすぎたり、水分が腸内へ過剰に分泌されることによって起こります。◆ピタリットは、活発になりすぎた腸の運動をしずめ、腸内への水分の分泌を抑制して、水分の吸収をうながすロペラミド塩酸を配合。つらい下痢にすぐれた効果を発揮します。

効能・効果

下痢、食べすぎ・飲みすぎによる下痢、寝冷えによる下痢、腹痛を伴う下痢、食あたり、水あたり、軟便

用法・用量

次の量を水又はぬるま湯で服用してください。下痢が止まれば服用しないでください。服用間隔は4時間以上おいてください。

成人（15歳以上）、1回2錠、1日2回

15才未満、服用しないこと

注意

定められた用法・用量を厳守してください。

錠剤の取り出し方

・錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。

（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）

成分及び分量

2錠中

ロペラミド塩酸塩 0.5mg

ペルペリン塩化物水和物 75mg

ピオチアスターゼ2000 45mg

チアミン硝酸物（ビタミンB1） 7.5mg

リボフラビン（ビタミンB2） 3mg

添加物

白糖、トウモロコシデンプン、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、カルナウバロウ

注意

本剤の服用により、尿が黄色になることがありますが、これは本剤中のビタミンB2によるもので、ご心配ありません

使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

● 次の人は服用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

● 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。

胃腸鎮痛鎮痙薬

● 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある。）

● 服用前後は飲酒しないでください

相談すること

● 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

医師の治療を受けている人。

発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。

急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。（本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがある。）

便秘を避けなければならない肛門疾患等のある人。（本剤の服用により便秘が発現することがあります）

妊婦又は妊娠していると思われる人。

授乳中の人。

高齢者。

薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

● 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

皮膚：発疹・発赤、かゆみ

消化器：便秘、腹部膨満感、腹部不快感、吐き気・嘔吐、腹痛、食欲不振

精神神経系：めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

イレウス様症状（腸閉塞様症状）：激しい腹痛、ガス排出（おなら）の停止、嘔吐、腹部膨満感を伴う著しい便秘があらわれる。

●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

眠気

●2～3日間使用しても症状がよならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

保管及び取扱い上の注意

直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

小児の手の届かない所に保管してください。

他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)

使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6か月以内に服用してください。(品質保持のため)

51

【OTC医薬品の多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。